

中学生・高校生の皆さんへ

近年、日本では地震、台風・豪雨災害、火山災害、大雪など、様々な災害が発生し、それにより多くの命が失われてきました。

青森県でも、大きな災害が起こる危険があります。災害から自分の命を守るために、日頃から備えなくてはなりません。

この「あおりおまもりノート」は、皆さんが正しく防災を学び、災害への備えをすることで、災害から命を守ることができるようにするために作成したものです。

災害から自分の命を守ることはもちろんのこと、被災者を助け、さらに防災の担い手として地域に貢献できる人材になることを期待しています。



おまもりス

保護者の皆さんへ

平成23年に発生した東日本大震災以降も、全国では、大規模な災害が立て続けに発生し、多くの犠牲者が出ています。

青森県で大規模災害が発生した際に、子どもたちを災害から守るためには、子どもたちはもちろん、周りにいる大人たちの防災意識の向上や家庭における備えがあらかじめ十分に行われていることが必要となります。

この「あおりおまもりノート」を子どもたちと一緒に家庭や地域でも活用いただき、子どもたちだけではなく、家族を含めた大人たちの防災意識を高めていくことが地域防災力の向上につながっていくものと考えています。

ぜひ、子どもたちが継続的に防災を学ぶ機会を作っていただくとともに、学校・家庭・地域が連携して子どもたちを災害から守ることができる防災体制の構築にご協力くださるようお願いいたします。

●家族チェック欄について

そのページで学んだことを家族で共有し、子どもたちだけではなく、家族が同じ認識で災害に向き合うために設けた欄となります。

ページごとに子どもたちが学んだことを確認してくださるようお願いいたします。

青森県防災ハンドブック「あおりおまもり手帳」について

青森県では、災害が起きた時に「どのように自分の命を守るのか」、「今からどのように災害に備えたらよいのか」などについて分かりやすくまとめた、青森県防災ハンドブック「あおりおまもり手帳」を作成しています。

「あおりおまもり手帳」の内容は家族や友人と定期的に確認しましょう。

また、家族が誰でも、いつでも内容を確認できる場所に置いておきましょう。

「あおりおまもり手帳」と「あおりおまもりノート」を活用して、自分や家族の命を災害から守りましょう。

